



令和6年度 理事会 議事録

1、成立宣言

全役員18名中、16名出席により成立。

地方連盟理事1名および常任理事1名は、委任状により議長に委任。

2、会長開会挨拶

山本会長より挨拶。

3、議長選出

県小連規約、第六章、第15条、2. に則り会長が議長に選出。

4、【1号議案】令和5年度事業報告

競技部・審判部・指導普及部より報告。

質疑なしにより承認。

5、【2号議案】令和5年度会計報告

会計より報告。

要望：専門部費の使途がわからないので、分かるようにしてほしい。

また、運営上必要な経費は適正に計上すべきと考える。

応答：次回理事会の会計資料には部費の使途を記載する。

その他質疑無しにより承認。

6、会計監査報告

会計監査より報告。

7、【3号議案】令和6年度事業計画（案）

①競技部より提案

協力大会に記載している通り、本年度の近畿小学生バレーボール大会は本県で開催されるため、近畿連盟より手伝いの要請があれば協力をお願いする。

日高地方より：7月の県大会について、議案書の日程の通り県小連で会場を押さえていたが、中体連の大会が変更となり譲る必要性が発生したため開催日の再検討を行って頂きたい。

検討結果：会場の確保を考慮し、7月28日（日）1日間で開催する。

②審判部より提案

その他として、

- ア) 地方の審判長は県大会に参加し、技術アップを行って頂く事を検討する。
- イ) 公式審判員が少ない状態であるため、資格取得を啓蒙して行く。

③指導普及部より提案

開催時期は未定となっているが、紀南ブロックの地方理事と調整を行って実施する。

3号議案採択：承認

10、【4号議案】令和6年度予算（案）

①会計より提案。

4号議案採択：承認

11、報告事項

日小連関係の報告

①評議委員会報告（副理事長）

質問等無し

②競技・審判委員長合同研修会報告（競技委員長）

検討結果

ア) 1. について

他の都道府県在住の選手に関する対応は、先日連絡させて頂いた通り近畿小連においても、全日本県大会要項にある同様の対応であることを確認済である。

イ) 2. について

ベンチスタッフの服装について、シャツのイン・アウトはノーコントロールとなっているが、和歌山県はチームでどちらかに統一して頂く事とする。その他は記載の通り。

- ウ) 3. について
記載の通りとする。
- エ) 4. について
今まで通りとする。
- オ) 5. について
選手はアタックラインまで来てお互い礼をする。
監督は今まで通り何もしない。
主審・副審に対するキャプテンの挨拶は自由。
- カ) 6. について
コート委員は配置しないので、非該当。
- キ) 7. について
応援団に関わらず、何か問題があった場合は副審に伝える。
副審は主審に伝え、主審は本部に伝える。
本部は問題点について対応するが、最終判断は会長・理事長。
- ク) 8. について
現在県大会に救護員の配置は行っていないが、状況により選手の出場を会長・理事長より監督と協議する。
なお、本年度の全日本県大会に救護員に変わるアドバイザーの配置を試行する。
- ケ) 9. について
当然のことであるが、子どもの命を守る行動をとる。
- コ) 10. について
記載の通り。

近畿小連総会報告

- ①近畿小連選手権大会（12/7・12/8 橋本体育館、和歌山市民体育館）について
- ・本年度の出場枠：男子2、女子3、混合2
 - ・1日目予選、2日目は1日目の勝ち残りによる決定戦。（2日目に残れなかったチームは1日目で終了）
 - ・1日目2会場、2日目1会場
 - ・2日目に何チーム残すか、各府県で検討し次回の実行委員会（6/1）で持ち寄る。
- ②近畿小連バレーボール大会（8/31・9/1 大浜）について
- ・出場枠：男子2、女子4、混合2

和歌山県バレーボール協会総会報告

①呼称の変更

- ・国民体育大会 ⇒ 国民スポーツ大会（略称 国スポ）
- ・V1 ⇒ SVリーグ V2 ⇒ 新Vリーグ

②SVリーグ男子和歌山大会（堺ブレイザーズ） 24/11/23～24 県体

③新Vリーグ男子和歌山大会（きんでん） 24/12/7～8、25/2/22～23 県体

④県協会ウェブ会議を契約予定。 ⇒ 小連でも使用可能のため、契約されれば利用して行きたい。

中学生クラブチーム立ち上げについて

別添-1 参照

12、その他

①県小連登録費について

- ア) 男子、女子、混合のカテゴリー別の登録費とする。
- イ) 登録費は物価高騰等を考慮し以下の通りとする。
 - ・年度初め登録⇒1カテゴリー 8,000円
 - ・全日本終了後の登録⇒1カテゴリー 6,000円
 - ・夏季大会終了後の登録⇒1カテゴリー 4,000円
 - ・秋季大会終了後の登録⇒1カテゴリー 2,000円

②大会の運営方法について

- ア) 臨時理事会での持ち帰り内容で問題ないが、実行委員会では決定機関とならないため、臨時理事会として第一回の実行委員会を開催する。
なお、空調の使用については必要となれば空調を使用する旨を大会要項に記載する。
本年全日本大会の要項には記載しないが同様の対応を実施する。
使用料は、1日単位でその日の使用チームで負担する。
- イ) 全大会参加費を1,000円アップする。（物価高騰の為）

13、議長解任

14、閉会の辞（

湯浅副会長より挨拶

小学生連盟

理事長 亀岡様

お世話になります。

クラブチーム（中学生）のことについて連絡します。

R5年度から、中学生の大会にクラブチームが出場できるようになりました。

今後の中学校部活動のことを鑑みると、この流れは進むと考えられます。

ただし、中体連大会への出場には制約や登録（JVAMRSのみではなく中体連本部）など...クリアしてもらわなければいけないことがあります。

私自身、今年度立ち上げられた和歌山県ヤングクラブバレーボール連盟の事務局を仰せつかったために...中体連とクラブチームのやり取りを今年度重ねてきました。

ただ、これだけではなく...日頃小学生チームの指導をしてくださっている方々が中学生のクラブチームを立ち上げられるケースもあるのではないかと思ったため亀岡理事長に連絡させていただきました。

実際、制度や仕組みなどがややこしい部分はありますし...

今後も改訂されていくところもあると思われます。

各チームで何か疑問点があったり、亀岡さんに問い合わせがあった場合は事務局の私に共有いただいて、回答させてもらうのがスムーズかと考えています。

ご意見あれば遠慮なくください。

よろしく願いいたします。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

〒640-8585 和歌山市小松原通1-1

和歌山県教育庁 生涯学習局

スポーツ課 競技力向上推進班

指導主事 前田 朋哉 (Maeda Tomoya)

和歌山県バレーボール協会 指導普及委員長

和歌山県ヤングクラブバレーボール連盟事務局

TEL 073-441-3695 FAX 073-423-1660